

人口減少地域等における 児童家庭支援センターを活用した 地域家庭支援

課題提起

全国児童家庭支援センター協議会
会長 橋本達昌



先進事例・好事例に共通する特徴

① 児童相談所とのパートナーシップ

「同仁会」「海北」「ちゅうりっぷ」「美深」

② 教育委員会・学校とのパートナーシップ

「もぜもぜ」「大洋」「あすなろ」「あまぎやま」「みどり」「あすか」

③ 母子保健行政とのパートナーシップ

「白梅」「あすなろ」「あすか」「光の園（パーネム）」「一陽」



児童家庭支援センターの今後の展望



- ①短期で預かる支援体制の確立 ⇒ 「光の園」 「和」
- ②市町村との人的連携強化 ⇒ 「あまぎやま」 「一陽」
- ③アウトリーチ支援の効果的実施 ⇒ 「和」 「オリーブの木」 「はりみず」
- ④心理・発達支援の拡充 ⇒ 「美深」 「あすか」
- ⑤権利教育やまちづくりへの関与 ⇒ 「けいあい」



全国児童家庭支援センター協議会としての課題

① 他機関連携の礎となるべきネットワーク機能の強化

- ⇒ 「全国里親会」 「日本ファミリーホーム協議会」
- ⇒ 「全国自立援助ホーム協議会」 . . .



② 支援者の不安や苦悩を支援者同士で共有できる場づくり

- ⇒ 「SNS相談」 「食をとおしたアウトリーチ支援」
- 「ヤングケアラー支援」など、新たな事業実施環境の整備